

平成30年度

# 新任特別支援学校 部主事研修講座

◆ 平成30年5月23日（水）

特別支援学校には、「幼稚部」、「小学部」、「中学部」、そして「高等部」が設置されており、それぞれの部には部主事が置かれ、校長の監督を受けながら、部に関する校務をつかさどります。本日、今年度新しく特別支援学校の部主事となった10人を対象とした研修講座が行われました。

午前中は、本県の特別支援教育の現状、部主事の役割や心構え、部経営と教育法規との関連等について、講義や演習を行いました。

午後からは、「学校事故への対応」「部の案内作成」という実地的な2つのテーマについて、研究協議を行いました。「学校事故への対応」では、シートに対応の際の図をまとめ、ミクロの視点とマクロの視点の両方で見えていくことの重要性が伝えられました。また、「部の案内の作成」では、企画力・調整力を生かし柔軟な発想で、興味をもってもらえる案内を小グループで作成し、プレゼンテーションを行いました。夢やアイデアを形にする難しさを感じながらも、発想豊かな案内を作成していました。

受講者からは、「見通しがもてない毎日であったが、研修を通して見通しと意欲が出てきた。」等の感想が寄せられました。

